

図書館の沿革

大正15年 (1926年)	3月29日	「吹田町立図書館規程」制定						
	6月1日	「吹田町立図書館」と称し、吹田町立第一尋常小学校（現吹田市立吹田第一小学校）校内に開設						
昭和15年 (1940年)	4月1日	吹田町・千里村・岸部村・豊津村が合併して吹田市となる。市制施行に伴い「吹田市立図書館」と改称						
昭和20年 (1945年)	8月15日	終戦により臨時休館						
昭和27年 (1952年)	6月5日	「吹田市立図書館条例」制定						
	8月1日	吹田市役所分室（泉町5丁目）階上に移転						
	11月1日	吹田市教育委員会発足						
昭和28年 (1951年)	7月1日	新田村大字下新田が吹田市へ分村合併						
昭和30年 (1955年)	10月15日	山田村が吹田市に合併し、現在の吹田市となる						
昭和34年 (1959年)	4月1日	拡張工事を実施し、閲覧机15、席数32配置						
昭和37年 (1962年)	11月	千里ニュータウン街開き						
昭和42年 (1967年)	1月31日	「吹田市立図書館条例施行規則」制定						
	2月26日	吹田市民会館（出口町4番）5階及び6階に移転						
	9月1日	館外個人貸出開始						
昭和44年 (1969年)	9月2日	自動車文庫開設、市内62か所を巡回						
昭和45年 (1970年)	3月14日	千里丘陵を会場に万国博覧会（EXPO'70）開幕。9月13日に閉幕。総入場者数6,421万人						
昭和46年 (1971年)	10月31日	市制30周年記念事業市立図書館建設工事完了						
	11月25日	新築「吹田市立図書館」（出口町18番）供用開始						
昭和48年 (1973年)	4月1日	家庭文庫への貸出開始						
	9月1日	自動車文庫を2台に増車						
昭和50年 (1975年)	7月	子ども向け図書紹介パンフレット『もうよんだかな?』創刊						
昭和51年 (1976年)	10月15日	視覚障がい者への「録音図書」貸出サービスを開始						
昭和53年 (1978年)	4月1日	千里ニュータウン地区で、「吹田市立千里図書館」供用開始。同館周辺自動車文庫駐車場16か所を廃止。既設館の「吹田市立図書館」は「吹田市立中央図書館」に改称。開館1年で貸出冊数50万冊を突破						
昭和56年 (1981年)	4月1日	「吹田市立中央図書館北千里分室」児童書専門の図書室として供用開始 第1回子どもと本のまつり開催						
昭和58年 (1983年)	4月17日	「吹田市立中央図書館江坂分室」供用開始。電算機導入によるオンライン化実施						
昭和59年 (1984年)	3月1日	固定館の電算化（全館オンライン）による業務開始						
	5月1日	自動車文庫の電算化による業務開始						
昭和60年 (1985年)	7月	10代（YA世代）向け図書紹介パンフレット『てくてく』創刊						
昭和62年 (1986年)	4月1日	「吹田市立山田図書館」供用開始。同館周辺の自動車文庫駐車場6か所を廃止						
昭和63年 (1987年)	4月1日	北千里・江坂分室の開室日を1日増加（従来の水・金・日曜日に加えて土曜日も開室）						
平成5年 (1993年)	4月1日	中央図書館、千里図書館、山田図書館の休館日を下表のとおり変更。（これまで休館日であった火曜日を開館する）						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>旧 休 館 日</th> <th>新 休 館 日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月曜日の午後と火曜日全日</td> <td>月 曜 日 全 日</td> </tr> <tr> <td>館内整理日（毎月末日）</td> <td>館内整理日（毎月最終の木曜日）</td> </tr> </tbody> </table>	旧 休 館 日	新 休 館 日	月曜日の午後と火曜日全日	月 曜 日 全 日	館内整理日（毎月末日）	館内整理日（毎月最終の木曜日）
旧 休 館 日	新 休 館 日							
月曜日の午後と火曜日全日	月 曜 日 全 日							
館内整理日（毎月末日）	館内整理日（毎月最終の木曜日）							

平成5年 (1993年)	6月1日	「吹田市立図書館館外貸出規程」を改正（図書の貸出冊数を「4冊以内」から「10冊以内」に変															
	7月1日	「吹田市立さんくす図書館」供用開始。同館において視聴覚資料（CD、カセット、ビデオ、LD）の館内視聴及び貸出（LDを除く）を開始。同館に利用者用端末機を設置。同館において木・金曜日は午後7時までの開館とする（夜間開館実施）															
	9月1日	全館に先駆けて、さんくす図書館において、視覚障がい者に対し、対面朗読サービスを開始															
平成6年 (1994年)	4月1日	中央・千里・山田・さんくすの各館において、聴覚言語障がい者に対してファクシミリによる図書の予約、問い合わせを開始															
	9月1日	開館（室）時間を下記のとおり拡大 (1) 千里図書館の開館時間を木・金曜日は午後7時まで延長 (2) 北千里・江坂分室の開室時間を大幅に拡大し、次表のとおり開室時間とした															
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>分室</th> <th>曜日</th> <th>旧開室時間</th> <th>新開室時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">北千里分室</td> <td>水・金・土</td> <td>午後1時～午後5時</td> <td>午前10時～午後6時</td> </tr> <tr> <td>日</td> <td>午後1時～午後5時</td> <td>午後1時～午後6時</td> </tr> <tr> <td>江坂分室</td> <td>水・金・土・日</td> <td>午後1時～午後5時</td> <td>午前10時～午後6時</td> </tr> </tbody> </table>	分室	曜日	旧開室時間	新開室時間	北千里分室	水・金・土	午後1時～午後5時	午前10時～午後6時	日	午後1時～午後5時	午後1時～午後6時	江坂分室	水・金・土・日	午後1時～午後5時	午前10時～午後6時
	分室	曜日	旧開室時間	新開室時間													
	北千里分室	水・金・土	午後1時～午後5時	午前10時～午後6時													
		日	午後1時～午後5時	午後1時～午後6時													
江坂分室	水・金・土・日	午後1時～午後5時	午前10時～午後6時														
	自動車文庫を2台から1台に減車。駐車場を35か所から30か所に変更																
	自動車文庫の車輛更新を機会に愛称を公募し、“ゆめぶんこ”と命名。キャラクターを「ねむいねむいねずみくん」に決定																
	利用者用端末機（OPAC）を全館（室）に設置 業務の一括集中処理システム（資料の発注・受入れ・整理の集中化）と見計らい、選書システムの集中方式を導入																
平成8年 (1996年)	4月1日	「吹田市立中央図書館江坂分室」を建替、「吹田市立江坂図書館」と改称し、供用開始 江坂図書館において視聴覚資料（CD、ビデオ）の貸出を開始。聴覚言語障がい者に対してファクシミリによる図書の予約、問い合わせを開始 「吹田市立図書館館外貸出規程」改正（視聴覚資料の貸出期間を「1週間以内」から「2週間以内」に変更）															
	5月7日	江坂図書館において、視覚障がい者に対し、対面朗読サービスを開始															
平成9年 (1997年)	12月4日	さんくす図書館拡張工事しゅん工、児童室リニューアルオープン															
平成10年 (1998年)	4月1日	自動車文庫での老人福祉施設への団体貸出巡回開始															
平成13年 (2001年)	1月6日	中央図書館において、視覚障がい者に対し、対面朗読サービスを開始															
	10月1日	千里図書館において、視覚障がい者に対し、対面朗読サービスを開始															
	11月1日	インターネットによる蔵書検索サービス等開始															
平成14年 (2002年)	4月3日	北千里分室リニューアルオープン															
	4月18日	「吹田市立図書館資料収集方針」、「選定基準」制定															
平成15年 (2003年)	4月1日	北千里分室開室日・時間を 水～日曜日、午前10時～午後6時に拡大															
	10月1日	吹田市立図書館協議会を設置 ブックスタート事業を開始															
平成16年 (2004年)	1月	0・1歳向けのよみきかせ「ブックスタートのひろば」を全館で開始															
	3月18日	～31日までシステム入替作業により全館休館															
	4月1日	図書館電算システムを新システムに移行。インターネットによる予約サービス及び全館利用者用インターネットサービスを開始。電話での自動応答サービス開始															
	5月19日	「吹田市立千里山・佐井寺図書館」供用開始															
	6月1日	千里山・佐井寺図書館において、視覚障がい者に対し、対面朗読サービスを開始															
	12月21日	千里山・佐井寺図書館の愛称を公募し、“ちさと”と命名															
平成17年 (2005年)	2月	第1回図書館講座じゅずつなぎ開催															
	7月1日	北千里分室を除く全館において、開館時間を木・金曜日は午後8時まで延長（夜間開館時間延長）															
	11月22日	吹田市立図書館協議会「将来を展望した吹田市立図書館のあり方について」答申															
平成18年 (2006年)	4月23日	文部科学省より、「子どもの読書活動優秀実践図書館」として、吹田市立図書館が表彰される															
	6月13日	千里丘市民センターにて「出前ブックスタートのひろば」開始															
	9月1日	自動車文庫車輛を更新 キャラクターを“ごりまる”に変更															
平成19年 (2007年)	3月	吹田市子ども読書活動推進計画策定															
	7月15日	新着図書お知らせサービス・メールマガジンを月2回発行															

平成19年 (2007年)	10月1日	月曜日以外の祝日を開館、開館時間は午前10時～午後6時（祝日開館実施）	
	12月1日	自動車文庫駐車場を31か所に変更	
平成20年 (2008年)	4月～	千里図書館30周年記念事業実施（翌3月に記念誌発行）	
	7月1日	「吹田市立図書館マンガ資料収集方針及び選定基準」制定	
	11月1日	マンガコーナーを中央図書館に設置し、貸出と予約開始	
平成21年 (2009年)	7月14日	「市民が選ぶ子どもたちに読ませたい100+5冊の本」の選定を終了し、冊子の配布を行うとともに、各図書館で展示・貸出を開始	
	7月20日	「夏休み子ども開放日」を8月31日までの毎月曜日に実施	
	10月16日	～31日までシステム入替え作業により全館休館	
	11月1日	図書館電算システムを新システムに移行。図書館ホームページからの貸出延長受付開始。電話での自動応答サービスを終了	
平成22年 (2010年)	1月11日	全館(室)で毎日開館を実施。視聴覚資料の共通返却を実施（毎日開館実施）	
	4月～	国民読書年、吹田市制施行70周年記念事業実施	
	6月	旧大阪府立国際児童文学館から吹田市へ貸出用図書約3万冊の寄贈を受け、うち約5千冊を図書館で受入	
	12月1日	千里山・佐井寺図書館の窓口等業務委託実施	
	12月20日	～翌3月31日まで改修工事のため山田図書館休館（「地域活性化きめ細かな臨時交付金」対象事業）	
平成23年 (2011年)	1月5日	貸出期間2週間に統一。貸出冊数は本15冊、視聴覚資料3点までに変更。視聴覚資料の予約受付開始（3点まで）	
	3月26日	吹田市立子育て青少年拠点夢つながり未来館条例制定により、吹田市立子育て青少年拠点夢つながり未来館山田駅前図書館（以下「山田駅前図書館」という）設置。それに伴い「山田図書館」を「山田駅前図書館山田分室」（以下「山田分室」という）に、「中央図書館北千里分室」は「千里図書館北千里分室」にそれぞれ位置づけ変更 山田駅前図書館の窓口等業務委託実施	
	3月27日	山田駅前図書館供用開始	
	4月～	中央図書館40周年記念事業実施（翌3月に記念誌発行） 「住民生活に光をそそぐ交付金」の交付を受け、蔵書を充実 2・3歳向けよみきかせ「おひざで絵本」を全館で開始	
	4月1日	吹田市・豊中市図書館広域利用の試行実施（貸出は5月1日から）	
	6月1日	山田分室の窓口等業務委託実施	
	11月1日	「吹田市立図書館外国語資料収集方針及び選定基準」制定 自動車文庫駐車場を30か所に変更	
	平成24年 (2012年)	7月1日	さんくす図書館の窓口等業務委託実施
	9月3日	千里図書館を「千里ニュータウンプラザ」内に移転・供用開始	
	平成25年 (2013年)	1月9日	「吹田市立千里丘図書館」供用開始 千里丘図書館の窓口等業務委託実施 自動車文庫駐車場を24か所に変更
4月1日		吹田市立図書館基本構想策定 自動車文庫による、市内小中学校向けの月1回訪問（「ごりまる学校訪問」）、団体貸出図書の配達・回収サービス（「ごりまる便」）を開始 公式アカウントによる「Facebook」「Twitter」での情報提供開始 吹田市・豊中市図書館広域利用の窓口に山田駅前図書館と豊中市立服部図書館を追加	
4月		図書、雑誌購入業務の入札実施	
4月～		さんくす図書館20周年記念事業実施（翌3月に記念誌発行）	
5月～		部門ごとの集中選書方式を導入	
6月1日		「吹田市立図書館視聴覚資料収集方針及び選定基準」制定	
7月1日		サピエ図書館への点字データアップ、録音図書書誌データアップ開始	
8月1日		千里図書館の窓口等業務委託実施	
8月		自動車文庫8月の巡回を開始	